

令和6年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立安原小学校
作成日	令和 7年 3月 1日

1 教育目標

自ら学び、心豊かで創造性に富む子どもの育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○授業がよく分かる児童が90%以上 ○学力調査の正答率を市平均並みにする	○学校が楽しいと感じる児童が90%以上 ○いじめの解消率が100%	○朝ご飯を食べた児童が100% ○体力テストの各種目の数値が昨年度を上回る	○学校の様子がよく分かる保護者が90%以上 ○学校間・地域連携実践できた教員が90%以上
意見重点目標に対する	○良いと思います。	○道徳・人権教育の充実といじめの未然防止・早期発見は大変重要である。	○体力向上の推進と基本的生活習慣の確立は大変重要である。	○高学年児童や中学生の指導の困難さを考えると、中学校区での学校間連携はとても重要である。
意見取組状況に対する	○タブレット端末の活用は重要であるが、端末を使って子供たちが自分の考えを作っていく学習をお願いしたい。 ○外部の客員指導主事の方に来ていただき、複数回指導を受けることで先生方の指導力向上につながっていくことだと思います。	○学校全体で子供たちへの言葉遣いや態度等がやさしく豊かであり、人権感覚を育てる土台ができていると感じた。人権学習を組織的に進められていると感じた。	○子どもたちのゲームや動画視聴の実態はどうなっていますか。	○学校運営委員会を計画的に実施してくれ、学校様子がよく分かった。 ○学校からの情報発信にHPを活用していますが、その他の方法も検討してみてください。
に取組する適切な見の検証結果	○学力の定着に向け、一層の授業改善に取り組んでください。また、家庭学習等における家庭の役割も重要だと考える。 ○学力の低位層の子供に向けて指導に、長期的に取り組んでみてはどうだろうか。	○子供一人一人に目を向け、子供の長所を伸ばしていくような指導をお願いします。	○朝食を食べている児童が90%というのは、学校の指導と家庭の協力の賜物だと思うが、残りの10%の子供の状況が気になります。	○米作りやいもほり体験等地域の方々との連携した取り組みができていることがよかった。 ○学校の様子は、タイムリーに情報発信することが大切です。学校の様子が保護者にうまく伝わる方策について考えてみてください。
改善年度法にの対する意見	○「和歌山の授業づくり3か条」に徹底して取り組んでください。若年層の教員が増えている中で、ベテラン教員が中心となって教材研究や授業研究を進めていってください。 ○読書環境充実の取り組みは大切である。これからも学校と家庭が協力して、読書好きな子供を育ててほしい。	○学校全体でいじめはあると認識し先生方の共通した取り組みをさらに進めてください。	○避難訓練や不審者対策訓練は、子供たちの危機回避能力向上のためぜひ続けてほしい。また、避難場所等の選定についても議論してみてください。	○HPでの保護者向けの情報発信を増やしてほしい。 ○子どもたちのゲームや動画視聴の実態はどうなっているか、データを取ってみてはどうか。 ○学校だよりを回覧板に入れば、学校の取り組みをより多くの方に知ってもらえるのではないかな。

3 その他のご意見

○年々子供たちの様子が明るく生き生きとしてきているように感じます。先生方の日々の取り組みに感謝するとともに、益々の研鑽をお願いします。
○保護者の協力を得て、益々の学力向上・豊かな心情・健やかな身体の子供に育つよう願っています。
○運動会の応援合戦も素晴らしかった。子供たちの生き生きとした表情が印象的でした。地域の方々もとても喜んでいました。来年度もよろしくお願いします。